

高等学校 令和7年度（3・4学年用） 教科 家庭 科目 被服

教科： 家庭 科目： 被服 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3・4 学年 組～ 組

教科担当者： （ 糸井直子

使用教科書： （

教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】 人の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解するとともに、それに係る技能を身につけるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

科目 被服 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・衣服の構成・材料、製作の理論・技術について理解し、衣服を創造的に製作するために必要な知識を身につけている。	・衣服の製作について、自分の考えをまとめ、目的に応じてどのような材料・デザインなどが適当かを判断する力を身につけている。	・衣服の構成・材料・製作について関心を持ち、衣生活の充実・向上をめざして意欲的にとりくむとともに、衣服を創造的に製作する態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	1 衣服の構成 【知識・技能】 ・衣服の製作や選択に必要な人体各部位の計測法を習得している。 【思考・判断・表現】 ・活動状態に応じた構成法の選択や修正方法を判断する力を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・人体と衣服の関係や衣服の基本的な構成に関心を持ち、意欲的にとりくむとともに、実際の衣服の製作に結びつけて考えようとする態度をもっている。	○指導事項 ・衣服の製作に必要な計測方法 ○教材 ・指導資料 ・記録表 ・用具、手芸の材料 ○一人1台端末の活用 等 ・資料の提示 ・作品の記録・レポート作成	【知識・技能】 ・正しい計測方法を習得できている。 【思考・判断・表現】 ・衣服に合わせた計測法を習得し、衣服によって修正することができている。ゆるみについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の準備や片づけを進んで行うことができ、実習の記録を行うことができる。	○	○	○	6
	2 衣服の素材 【知識・技能】 ・衣服の材料について、その種類と特徴について基本的知識があり、特性や取り扱い上の注意事項を理解している。 【思考・判断・表現】 ・具体的な衣服の種類やデザインや着用品目的に応じた材料について考え、選択し、取り扱いの方法を判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・衣服の材料について関心を持ち、実際の衣服製作で、種類や特徴についての知識の取得や理解に意欲的にとりくむ態度をもっている。	○指導事項 ・小物の製作 ・製作物に合った布地の選択 ○教材 ・指導資料 ・記録表 ・用具、手芸の材料 ○一人1台端末の活用 等 ・資料の提示 ・作品の記録・レポート作成	【知識・技能】 ・木綿に関する素材の特徴を理解できている。 【思考・判断・表現】 ・製作する小物に合った布地を選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の準備や片づけを進んで行うことができ、実習の記録を行うことができる。	○	○	○	12
	3 エコバッグの製作 【知識・技能】 ・製作に必要な、平面製図の基礎的な技法を習得している。 ・題材に応じた型紙の作成、裁断、縫製、仕上げを行う技法を習得しているとともに、計画に従い能率的に製作を行うことができる能力を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・実習題材のデザイン・材料などに関し個人の創意・工夫を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・種類やその製作技法について関心を持ち、具体的な製作に意欲的にとりくむ態度をもっている。	○指導事項 ・エコバッグの製作 ・製作物に合った布地の選択 ○教材 ・指導資料 ・記録表 ・用具、手芸の材料 ○一人2台端末の活用 等 ・資料の提示 ・作品の記録・レポート作成	【知識・技能】 ・エコバッグの平面製図を作成することができる。 ・エコバッグに合った縫い代をつけて裁断、印付け、制作を行える。 【思考・判断・表現】 ・使用目的に合わせたデザインを考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の準備や片づけを進んで行うことができ、実習の記録を行うことができる。	○	○	○	16

2 学 期	4	ハーフパンツの製作 【知識・技能】 ・洋服の種類と特徴、布地の裁断法、縫製、仕上げなどに関し、基本的な知識があり、使用目的による応用についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・衣服製作の題材や目的に応じて適切な製図の技法を選択できる。 ・その題材に応じた裁断・製図法や材料、技法・用具について考え、選択し、判断することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・種類やその製作技法について関心をもち、具体的な製作に意欲的にとりくむ態度をもっている。	○指導事項 ・ハーフパンツの製作 ・製作物に合った布地の選択 ○教材 ・指導資料 ・記録表 ・用具、手芸の材料 ○一人3台端末の活用 等 ・資料の提示 ・作品の記録・レポート作成	【知識・技能】 ・ハーフパンツの平面製図を作成することができる。 ・ハーフパンツに合った縫い代をつけて裁断、印付け、制作を行える。 【思考・判断・表現】 ・使用目的に合わせた材料、技法、道具を選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の準備や片づけを進んで行うことができ、実習の記録を行うことができる。	○	○	○	20	
	5	トートバッグの製作 【知識・技能】 ・製作に必要な、平面製図の基礎的な技法を習得している。 ・題材に応じた型紙の作成、裁断、縫製、仕上げを行う技法を習得しているとともに、計画に従い能率的に製作を行うことができる能力を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・実習題材のデザイン・材料などに関し個人の創意・工夫を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・種類やその製作技法について関心をもち、具体的な製作に意欲的にとりくむ態度をもっている。	○指導事項 ・手提げバッグの製作 ○教材 ・指導資料 ・記録表 ・用具、手芸の材料 ○一人1台端末の活用 等 ・資料の提示 ・作品の記録・レポート作成	【知識・技能】 ミシンの使い方を習得し、正しい縫い方でトートバッグの製作を行える。 【思考・判断・表現】 素材の特性を考えて、布地を選び、素材に合った縫い方やアイロンの温度を選択し製作する 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の準備や片づけを進んで行うことができ、実習の記録を行うことができる。	○	○	○	18	
3 学 期	6	ファスナーを使った小物の製作 【知識・技能】 ・製作に必要なファスナーの扱い方について理解できる。 【思考・判断・表現】 ・実習題材のデザイン・材料などに関し個人の創意・工夫を表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・種類やその製作技法について関心をもち、具体的な製作に意欲的にとりくむ態度をもっている。	○指導事項 ・ファスナーを使った小物の製作 ○教材 ・指導資料 ・記録表 ・用具、手芸の材料 ○一人1台端末の活用 等 ・資料の提示 ・作品の記録・レポート作成	【知識・技能】 デザインに合った布地を選択し、布地の裁断、印付け、縫製を行うことができる。 【思考・判断・表現】 部位に合った縫製方法や縫い代の始末について考察し、問題点を見つけて改善策を考察し縫製できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 道具の準備や片づけを進んで行うことができ、実習の記録を行うことができる。	○	○	○	6	
								合計	78